

防災緑地ワークショップ新聞

釣師地区・埴浜地区防災緑地

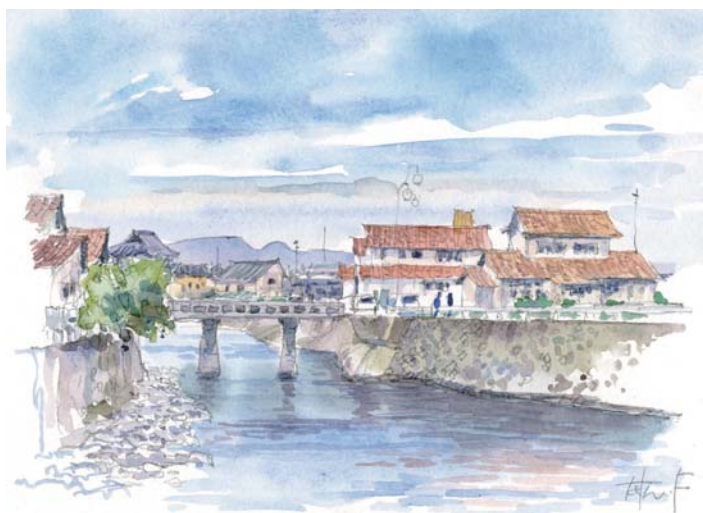
*防災緑地ワークショップ開催結果のお知らせです。



みんなが描く海辺の風景

故郷の風景を留めて

みんなで作る一番にぎわう故郷の祭りをつないでいく
この故郷の風景は忘れない



スケッチ：古山拓（画家・挿絵家）

上：やるしかねえべ祭り 2013、左下：釣師港橋から月見橋を望む、右下：釣師漁港付近の街並み

防災緑地 ワークショップとは

津波被害を受けた釣師・埴浜地区において、防災緑地の整備を計画しています。

今回整備する防災緑地では、防災機能を確保しながら、自然豊かで、スポーツやレクリエーション、地域活動などに利用される緑地づくりを目指しています。

このため、計画段階からみなさまと意見を出し合える『ワークショップ』を開催し、設計内容や管理方法等に反映していきます。

第3回目のワークショップでは、これまでのみんなの声を踏まえた、たたき台をベースに検討作業を進めました。

防災緑地とは

津波から人、まちを守る助けとなる大きな森です。

目的と役割

- ✓津波の防御や避難路、避難地となり、復旧・復興の支援、防災教育の場所ともなります。
- ✓地域の再生や美しい景観、豊かな自然の再生・創出を図ります。



絵はイメージです。

スケジュール

- 6月6日(木) 第1回ワークショップ
防災緑地を知ろう!
- 7月4日(木) 第2回ワークショップ
こんな海辺にしたい!
- 8月8日(木) 第3回ワークショップ
防災緑地を描く!
- 9月12日(木) 第4回ワークショップ
プランのまとめ、アクションを考える!
- 10月上旬 第5回ワークショップ
成果の確認!

町のみんなの声募集!

「こんな海辺の緑地にしたい!」
ワークショップに参加できなかったけど、言いたいことが沢山ある方、この新聞を見てのご感想などなんでもいいのでみなさんの声を聞かせてください。
ご連絡は下記問い合わせ先までお願いします。

興味のある方大歓迎!

来て・見て・寄ってって!

そろそろプランがまとまっています。
興味のある方は傍聴することができます。
是非お立ち寄り下さい。あわせて、ご意見ご感想などお寄せ下さい。

問い合わせ先：新地町役場復興推進課

☎ 0244-62-2134 FAX 0244-62-3194 Eメール revive@shinchi-town.jp

〒979-2792 福島県相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田 30 番地

2013年9月5日発行

みんなの声

防災緑地を描こう

にぎわい table

第3回はこれまでのみんなの声を踏まえたたたき台をベースに3テーブルに分かれて「活動・施設」「避難」「にぎわい」の視点から検討作業を進めました。たくさんの声があったので、ここでは抜粋してお届けします。

活動・施設

Activity Table



避難

Evacuation Table

